

壁新聞にご利用ください。



新年のご挨拶

公益社団法人横浜港防犯協力会
会長(代表理事) 藤木 幸太



明けましておめでとございます。横浜港防犯協力会、横浜水上警察署の皆様並びに関係各位の皆様におかれましては、新春をお慶びやお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また旧年中は、当防犯協力会の活動に多大なご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、世界各地でテロを起していたISIL(イスラム国)は、支配地域が狭くなり、崩壊したともいわれ、未だにその思想に感化された者によるテロが、世界各地で発生しています。

アジアの情勢は、北朝鮮が和平に向けて米国の歩み寄りが見られ、核実験やミサイル発射などが止まっていることから、一時期の緊張状態は、無くなっています。しかし、今年は、国際テロのターゲットとなりうる国際的大型イベントであるアフリカ開発会議が八月に、ラグビーワールドカップが九月から十一月に横浜市内で開催され、更に来年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、横浜市内で競技が行われることから、全国警察並びに県下各警察署でも国際テロへの対策を講じているところであり

発行
公益社団法人
横浜港防犯協力会
横浜市中区海岸通1-1
電話 (201) 2982 番
印刷所 (南)ハマ印刷
TEL(260)0266

れる予定であると聞いており、ラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピック開催時に、大型客船がホテルシップとして利用されるということですので、国内外から更に沢山の観光客が訪れることと想像されます。

最後に犯罪の発生状況についてですが、昨年は県内、横浜水上警察署管内とも犯罪認知件数は減少しましたが、ご承知のように県内の振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の発生は、件数、被害額とも過去最悪であった一昨年から回っており、このままでは、横浜水上警察署、中区役所、防犯ボランティア諸団体の方々と緊密に連携・協力して振り込め詐欺の防止、犯罪の抑止に取り組んでまいりましたが、今後、更にこれらの活動を強化し、継続しなければいけないと感じているところであり、

何卒、関係各位の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年あけましておめでとございます。横浜水上警察署長 小林 淳一

新年のご挨拶

横浜水上警察署長
小林 淳一



新年あけましておめでとございます。横浜港防犯協力会の皆様には、平素から防犯活動をはじめ警察署の活動全般にわたり、多大なるご支援、

取り扱うパソコンとインターネット用のパソコンを使い分け、こまめにデータをバックアップするなどセキュリティ対策への取組みが必要になってきております。本年はアフリカ開発会議、ラグビーワールドカップ、来年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の国際的なイベントが開催されることと想像されます。このような情勢の中、テロリストの入国を阻止するための水際対策、テロの標的となり得るソフトターゲット対策等の官民一体となったテロ対策に万全を期して参ります。

今年も、署員一丸となって、横浜水上地区の治安維持に全力で取り組んで参りますので、引き続き、警察活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

結びになりますが、横浜港防犯協力会の皆様のご発展と皆様方のご健康を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横浜税関監視部長
長谷川 幹人



新年明けまして、おめでとございます。公益社団法人横浜港防犯協力会員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。藤木会長をはじめ会員の皆様には、平素より横浜港における税関の取締・検査にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて我々税関はその使命の一つに「安全・安心な社会の実現」があり、不正薬物、銃砲等の社会悪物品、テロ関連物資、資金金の社会悪物品、口関連物資、銜金の社会悪物品、取り締りに日々取り組んでおります。横浜税関においては、昨年の八月にメキシコからのコンテナ船からコカイン約一五kg、一〇月にはタイからの海上コンテナ貨物から覚醒剤約一五kgを相次いで摘発しております。税関としては、これら巧妙化、多様化する密輸に対して効果的・効率的な水際取締りを実施するとともに

に、さらにこれを強化していくことが課題となっております。このような不正薬物の密輸状況に加えて、国際的なテロ情勢の悪化を受け、テロ対策の強化を図っていくことも重要となっております。本年六月にはG20大阪サミット、八月にTICAD(アフリカ開発会議)、九月にラグビーワールドカップ、来年には東京オリンピック・パラリンピックと国際的なイベントが立て続けに開催されます。税関としてもテロの未然防止のため、関係取締機関との連携を密にし、テロ関連物資等の水際取締りの徹底に取り組んでまいります。

また、横浜港においては外航クルーズ船の入港が益々増加することに伴って、急増する旅客の円滑な通関と厳格な取締りの両立が求められており、これに對しても的確に対応していく所存です。

税関がこれらの課題に対応していくためには、貴協会をはじめとする民間事業者の皆様のご理解とご協力のもと取り組むことが重要です。日頃横浜港でお仕事をされる中、不審な人物、車両等を見かけたなど、そのような些細な情報でも結構ですので、気付かれたことがありましたら税関に通報していただければ幸いです。今後ともご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。最後となりましたが、年頭にあたり、公益社団法人横浜港防犯協力会及び会員の皆様方の益々の発展とご健康を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横浜市港湾局長
伊東 慎介



新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協力会の皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。皆様には、平素より横浜港の振興、発展にご協力を賜りますとともに、近隣の防犯協会等と協力した防犯キャンペーン、毎月の「防犯の日」

を中心とした広報パトロールなど、横浜港及びその周辺地域の犯罪のない「明るい港」づくりにご尽力いただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。港湾局では、開港一六〇年を迎える本年を新たなスタートを切る年としてとらえ、引き続き、横浜港の国際競争力を強化するための施策を集中的に推進し、世界から「選ばれる港」の実現に向けた取組を進めていきます。

物流施策では、「国際コンテナ戦略港湾」として、東アジアのハブポートを目指します。南牧ふ頭MCI-4、新本牧ふ頭、本牧ふ頭の再編強化等の施設整備を着実に進めるとともに、横浜川崎国際港湾株式会社を軸に、海運の大動脈である基幹航路をはじめとする航路誘致や東日本各港との連携による国際フェイダー網の充実による貨物の増加を図ります。

賑わい施策では、「国際旅客船拠点形成港湾」として、観光・MICE都市に相応しいワールドクラスのクルーズポートを目指します。本年新たに完成予定の新港九号客船ターミナル及び大黒ふ頭客船受入施設と大さん橋国際客船ターミナル、山下ふ頭という各受入拠点を最大限に活用し、公民で連携した客船の誘致促進・おもてなしの強化によるインバウンド・アウトバウンドの増加を図ることで、市内観光や消費拡大などの経済波及効果を生み出します。さらに、今年はラグビーワールドカップ二〇一九、来年は東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックの開催と、大規模な国際イベント等が控えています。国内外から大勢のお客様をお迎えする横浜港の安全・安心の維持には、保安対策の重要性が益々高まっております。テロ等の未然防止や事案発生時の適切に対応を図るためには、臨海部で施設運営する皆様の協力が不可欠となります。今年もどうぞ、本市取組みへの変わりぬご支援とご協力をお願い申し上げます。今年一年が皆様にとって明るい良い年になりますこと、そして横浜港防犯協力会がますますのご発展と会員の皆様のご健康を心より祈念申し上げます。私の新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横浜水上交通安全協会
会長 原田 龍次郎



新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協力会の皆様方には、ご家族共々希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。皆様方には平素より、横浜水上交通安全協会の運営につきまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。貴防犯協力会は日頃より犯罪防止のために横浜港一帯を広報車にて巡回し、防犯広報活動の実施、赤レンガ倉庫等のイベント会場付近等で行う防犯キャンペーンなどの啓発活動、会社事業所等への各種防犯活動を積極的に推進され、横浜港内の安全・安心等の防犯対策諸活動の推進に多大な貢献をされていることに対し感謝と敬意を表する次第でございます。近年、インターネットが社会・経済活動の場として定着する中、サイバー攻撃やインターネットバンキングによる不正送金被害等のサイバー犯罪が、多発し、振り込め詐欺も、公共機関、年金事務所関連や高額融資等における特殊詐欺が増え続けております。また世界各国においてもテロ・ゲリラ事件が多発しており、多くの尊い命が失われております。ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックの開催をまじかに控え、テロへの対策を万全にしなければなりません。横浜水上警察署の管内には、外国船が多く入港する大黒橋ターミナルや赤レンガ倉庫等、大勢の人が集まる場所があり、また横浜マラソンや世界トライアスロンシリーズ横浜大会等の各種イベントも多く開催され、年間を通して国際色豊かな賑わいを見せております。年々増え続ける一般市民をも巻き込む多種多様な犯罪・事件、横浜港防犯協力会の皆様の実践される役割は益々重要性を帯び、皆様方のご活躍に大きな期待が寄せられているところでございます。



壁新聞にご利用ください。

さて、近年は高齢者による自動車事故や無謀な運転をするバイク・自転車の事故が多発しております。横濱水上交通安全協会といたしましては、交通安全を主として、横濱港防犯協力はもとより、県・市・中区・警察等関係機関のご指導、ご協力をいただきながら、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組む事を通じて交通事故の撲滅に向けて努力する所存でございますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年のご挨拶

横濱市中区長 竹前 大



新年あけましておめでとうございます。横濱港防犯協力の皆様には、新しい年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。藤木会長をはじめ、会員の皆様方には、日頃から市政・区政に多大なる御支援、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、皆さまの活動地区である臨海部は、「日本の海の玄関口」として、横濱発展の原動力となってきた我が国を代表する港町で、多くの観光客が訪れ、休日を楽しみ、横濱の顔ともいえる地域です。長年にわたりこの地域の安全・安心に取り組んでこられ、年間を通じて、キャンペーン、訓練、教室など、様々な防犯活動に御尽力いただいております。重ねて感謝を申し上げます。

安心メールとして週に一回送信し、注意を呼びかけているところで、安政六(一八五九)年に開港した横濱港は、本年一六〇周年の節目の年を迎えます。五月には恒例となり「世界トライアスロンシリーズ横濱大会」が、十一月には「横濱マラソン」が横濱港周辺を舞台に開催されます。また、本年・来年と、ラグビーワールドカップ二〇一九「第七回アフリカ開発会議(TICAD7)・東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック」という、世界的なビッグイベントが続きます。中区では、横浜スタジアムがオリンピックの野球・ソフトボールの会場となります。また、中区は横浜の観光の中心です。ますます国内外から訪れるお客様が増えることになると思います。

そのような状況の中、「誰もが安心と活力を実感するまち中区」に住んで良し、働いて良し、訪れて良し」という中区の基本目標の実現が我々の使命となります。住み良い街と明るい港が作れますように、横濱港防犯協力の皆様と力を合わせ、様々な防犯活動に取り組みでいく所存ですので、本年も御協力をお願いいたします。

新年のご挨拶

横濱海上保安部長 三浦 兼



新年明けましておめでとうございます。横濱港防犯協力の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

会員の皆様には、平素から海上保安業務への深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、日頃の防犯活動を通じて地域の安全・安心の実現に多大な貢献をされていることに対し敬意を表する次第です。さて、本年、わが国においては、G20サミット、ラグビーワールド

カップ、第七回アフリカ開発会議といった各国要人を含めた多数の人々が予定されており、また、来年には東京オリンピック・パラリンピックの開催も控えています。さらに、横濱港においては、大型外航客船の寄航も増加しており、一層のグローバル化や人・物の流れの増加が見込まれます。

その一方で、世界各地で、ソフトターゲットを対象としたテロを含むテロ事件が引き続き発生し、国際テロ組織が日本を含む各国をテロの標的として名指しするなど、テロ情勢は非常に厳しい状況にあります。テロ対策には万全を期すために、横濱海上保安部では、関係機関との合同パトロールや合同テロ対策訓練を実施しているほか、海事関係事業者の方々に対する自主警備の徹底をお願いし、乗客等に対する不審事象の早期通報の呼びかけ等の対策にも力を入れていく所存です。

結びに、横濱港防犯協力の益々のご発展と会員皆様のご健勝を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横濱港運協会 会長 藤木 幸夫



港灣人の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年、京都教授の本庶佑(ほんじょ たすく)特別教授氏がノーベル生理学・医学賞を受賞し、二〇一四年以来五年連続でノーベル賞受賞となりました。また、高田宮崎子さんが、日本郵船(株)の社員・守屋慧さんとの結婚が決まり、婚約されるといふ大変おめでたいことがありました。

日本海運業界では、昨年大手船会社三社のコンテナ運航部門が統合し、「ONE E」という会社が設立され、本格的な事業活動を開始しました。昨年の一年間で七〇〇億円の赤字決算となりましたことは残念ですが、是非今年からは好転して欲しいと思います。国内では、この船会社傘下の港運事業会社が、一部統合されるといふ戦後の港運業界において初めての合従連衡が起きました。船型が大大型化し、船会社が競争して集約統合化されると、当然寄港する港側も整理されてくるものと考えられます。これらの動きは世界的に起こっており、港の運送事業が流動化することも想定されます。横濱港も例外ではありません。今こそ、港の体制の変化に備えておく必要があります。

このように横濱港も大きな波の到来に直面していますが、幸い横濱港は国家戦略港湾としての指定を受けている港です。国家戦略に基づいた政策を全面的に受け入れて、実行している我が国の中核的な港としての格を備えつつあります。国策会社であるYKIPが設立されて三年になります。国を代表する港の体制として、横濱港は重要な港となっております。

念場ですし、EU体制の屋台骨ドイツはメルケル首相が権勢を失い、移民受け入れの博愛主義が揺らいでいます。さらにEUを支える二本柱のもう一方の国フランス・マクロン大統領の権威も、増税をきっかけに、パリ市内が大規模なデモ・騒乱状態となり収まりそうもない状況に陥っています。我が国の政治状況はというと、日本も不安要素が多くなっています。国民が欲しくない法案(IRR/カジノ法・改正入管法など)を一方的に通すなど枚挙に暇がないほどです。この状況は私の十歳頃(昭和十三年、一五年頃)の社会状況の雰囲気と似ています。世の中が悪い方向に向かう前夜に似てきているということだと思います。我が国の政治状況はかくも悪化しているという証がもしもありません。このように、世界・日本が不安定化・液化化する中で、我々は秩序を維持し、横濱港域内だけでもしっかりと守って参りたいと思います。それが平和の維持につながるし、港全体の防犯にもつながります。

最後に、山下ふ頭の再開発に關してですが、我々はいくまで健康で、真つ当なハーパーゾーンの開発を行います。我々の高邁な意向に沿わないものは、絶対に作らないし、作らせません。もし、我々の子孫に対して誇らしいものでなければ、体を張って阻止します。胸を張って自信をもって将来に誇れるものを作るように致します。特に国際展示場を中核にしたMICE主体の再開発を目指します。我々港灣人の聖地である「山下ふ頭」を未来永劫守り、横濱市民・国民にとつてふさわしい開発を自らの手で進めてまいります。現在、当初一期地区と言われた山下公園・氷川丸側の一帯(約二二〇)が更地化し、二〇二二年三月まで、遊休地となりま

すが、この地区は景観も優れ市街に近いなど様々なイベント(コンサート・フェスティバル・展示会等)の開催に最適な場所です。今後、イベント開催に適した一期遊休地を多面的に利用して、再開発の手始めに我々港灣人が主体となってイベント開催をしていきますので、是非防犯協力の会員の皆様にも安全なイベント挙行には是非ご協力をお願い致します。

本年も横濱港保安協会、横濱港防犯協会、さらに神奈川県警察本部、横濱海上保安部、横濱税関、横濱検疫所などとの縦横斜めに亘る連携と我々港灣人さらには横濱市民が一体となつて「みなと横濱」を守って参りましょう。

新年賀 公益社団法人 横濱港防犯協会 謹賀新年 個人(賛助)会員 藤木 幸夫 田端 孝幸 花島 幸太 藤木 龍次 原田 英治 酒井 照宏 笹井 近二 榊原 啓宏 吉岡 孝幸 福田 裕久 鈴江 幸枝 菅井 三枝 藤川 幸克 小川 宏実 坂上 実一 高山 純陽 喜多 洋一 松本 元一 瀬戸 真一 富永 雄一 藤木 淳夫 小前 朋子 竹野 かおる 木船 秀太 真木 幸夫 藤田 大輔 野上 秀夫 坂上 大輔 武居 純一 山中 栄一 平野 博志